

# 茨城県における豚流行性下痢 (PED) の続発と 茨城県行方市一部地域の特別防疫対策地域の 指定について

1月19日(金)、茨城県(鹿行地域)で今期(9月以降)7例目の発生がありました。

また、1月に入り、行方市でPEDの発生が連続したことから、「PED防疫マニュアル」に基づき、行方市の一部地域(国道354号線以南)が、同日付けで「**特別防疫対策地域※**」に指定されました。

本病は、気温の低い冬季に発生が多く、今後も強い寒波の到来により発生の危険が高まる恐れがあります。

引き続き十分な警戒の下、衛生管理と消毒の徹底をお願いします。

※特別防疫対策地域

都道府県は、早期発見や消毒等の地域全体防疫対応を強化するため、本病の侵入・拡大リスクが高まった地域を必要に応じ、「特別防疫対策地域」に指定することができる。

## ◇平成29年9月以降の茨城県のPED発生状況(平成30年1月19日現在)

番号	発生日	発生場所	飼養頭数	発生頭数及び症状
1	11/13	県西地域	約3,900頭	哺乳豚の下痢230頭、繁殖豚の食欲不振22頭
2	11/15	県西地域	約2,000頭	哺乳豚の下痢・嘔吐120頭、繁殖豚の食欲不振・泌乳停止1頭
3	12/21	鹿行地域	約3,200頭	哺乳豚の下痢270頭、繁殖豚の食欲不振25頭
4	12/28	鹿行地域	約4,100頭	繁殖豚の下痢3頭
5	1/14	鹿行地域	約1,350頭	繁殖豚の食欲不振、軟便13頭
6	1/18	鹿行地域	約500頭	哺乳豚の下痢、繁殖豚の食欲不振15頭
7	1/19	鹿行地域	約1,000頭	哺乳豚の下痢、繁殖豚の食欲不振50頭

《今期の全国での発生状況》(平成30年1月19日現在、茨城県を除く)

群馬県1件、千葉県1件、愛知県1件、熊本県1件、宮崎県1件

《感染防止のためにお願いしたいこと》

- ・農場入口で、車両も人も必ず消毒(動力噴霧器等で念入りに)
- ・豚出荷時は、と畜場出口・農場出入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用衣服、靴(ブーツカバー)の着用、手指の消毒
- ・豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・豚舎内に持ち込む物(医薬品、袋状飼料等)の外装の消毒
- ・ワクチンの適切な使用(妊娠豚への2回接種、適切な衛生管理)
- ・異状発見時の速やかな通報